



# KUMAMOTO GREEN

The Weekly Bulletin

# Rotary-Club



2015-2016年度  
テーマ

- 国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」
- 地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」

R.I. 会長 K.R. “ラビ”ラビンドラン  
R.I. 2720 地区 ガバナー 野田三郎  
熊本グリーンR.C. 会長 大友利行

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30  
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル TEL096-326-3311  
■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文  
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー 第2720地区 **熊本グリーンロータリークラブ週報**

【2016年2月22日】

第1207回  
2015-2016年度 第27回  
【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓

「我等の生業」(ロータリーソング)

来訪者紹介 (大友 利行 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (大友 利行 会長)

先日、山本博文編「こんなに変わった歴史教科書」(新潮文庫)を読んで、私達が習った歴史は、平成の教科書では違って来たことを教えられました。かつて一万円札でおなじみの聖徳太子像は、1990(昭和5)年以来7回、お札に採用をされているそうです。我が日本人によく知られている。あの絵像は「御物、聖徳太子像」(宮内庁蔵)のものです。

御物とは天皇が所有され、宮内庁が管理する品で、1878(明治11)年、法隆寺から皇室に献納されたものとの事です。それが平成の教科書には「聖徳太子と伝えられる肖像画」という表現になっているそうです。この肖像画がいつ法隆寺に伝えられたものかは不明ですが院政期(12世紀頃)に大江親通「七大寺巡礼私記」で「太子の俗形・御影、一鋪、件の御影は唐人の筆跡なり、不

り、不思議なり、よくよく拝見すべし」として疑問符がついています。鎌倉時代(13世紀中頃)には、法隆寺の僧、顕真が「聖徳太子伝私記」でこの聖徳太子絵像を「唐本御影」として唐人が描いたことを由来としています。

1982(昭和57)年に東大史料編纂所長の今枝愛真氏は、太子像に装幀されていた絹地に「川原寺」の文字があることに気づき、この画像は川原寺から法隆寺に移されたとする説を発表しました。川原寺は天智天皇が母、斉明天皇の旧川原宮に創建した寺で、藤原京の時代(694～710)には、四大寺の一つに数えられ大寺でしたが、江戸時代には、荒廃していました。太子没(622年)後およそ半世紀をへて、建立された川原寺に、聖徳太子の画像があるのは不審で、聖徳太子を描いたそのことは特定出来ない。別人かもしれないということです。太子は推古天皇三十年(622)の2月22日没との事で、今日の会長の時間の話題と致しました。

幹事報告 (荒木 一之 幹事)

■ 例会変更

<変更>

【熊本南RC】

3月28日(月)の例会は、3月26(土)・27日(日)開催のRI第2720地区大会出席に変更します。

卓話  
予定

2/29 「日本で作られた世界地図」河島一夫 会員卓話

3/7 「熊本グリーンR.C.創立27周年記念例会」アトラクション 元グリーンRAC 上田由美さん(ジャズシンガー)

3/17 「熊本北R.C.との合同例会」★3/14(月)→3/17(木)に例会変更

卓話：「永田町&霞が関&ふるさと再生&立志学舎」倉田榮喜会員

3/21 祝日(春分に日)の為、例会取り止め

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

**出席報告**

(中島 三千代 会員)

会員総数		22名	出席率
2月22日	出席免除会員数	1名	47.62%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	10名	
2月8日	前回の出席会員数	16名	76.19%
	メイクアップ数	0名	
	修正出席会員数	16名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

**委員会報告**

なし

**スマイル**

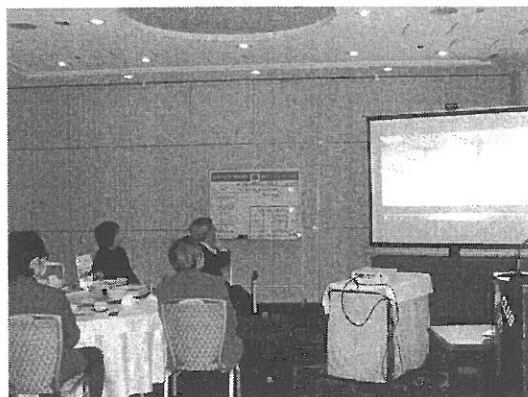
(山下 佳介 会員)

●大友 利行 君、荒木 一之 君  
 「となりの部屋ではミスユニバースとなられた松野頼久さんの娘さんの祝賀会だそうです。年寄りばかりですので、ちょっと顔でも出して頂けると例会もニュースになりそうですね。風邪が流行っています。皆さんご用心下さい。」  
 ●仙波 洋八 君  
 「本日は上通り商店街の会議と重なった為か、出席がものすごく少なくなりました。ゆっくり食事をしてこじんまりと仲良くクラブ的な例会になりました。これはこれで楽しく思い出に残るような気がします。」  
 ●十時義七郎 君  
 「本日の例会あまりに出席が少なく寂しいようにスマイル致します。又、本田会員と私の娘の熊本城マラソン完走にお祝いしてスマイル致します。」  
 ●河野 景治 君  
 「本田会員のマラソン完走にお祝いのスマイル申し上げます。」  
 ●田中 純司 君  
 「今日は出席者が少な目ですが……。本田選手、熊本城マラソン完走おめでとうございます。」  
 ●中島三千代 君  
 「昨日の熊本城マラソンは天気が良くて本田

会員も完走され、おめでとうございます。昨日にマラソンコースの清掃ボランティアに参加する予定でしたが、雨で中止になり残念です。マラソンをエンジョイされた方々にスマイルです。」  
 ●本田 悟士 君  
 「昨年10月にスマイルで話していた、熊本城マラソンに参加しました。4時間24分で完走できたので、ご報告いたします。仙波会員には応援のお電話を頂きました。皆さんありがとうございました。」

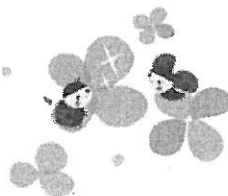
**3. 例会プログラム**

「世界で活躍するロータリアンの紹介」  
(DVD鑑賞)



1. 識字率へのカギ(12分)  
ロータリー財団の3-H補助金の支援による画期的な指導法を用いて、ブラジルの7万2千人の生徒に読み書き教育を行うロータリアンの姿を追う。
2. 希望の種を播く(15分)  
韓国とモンゴルとの共同プロジェクト「モンゴルに緑を」。ゴビ砂漠における黄砂の被害を防ぐため、植樹に挑み、地域の人々に野菜栽培を教える取り組み。

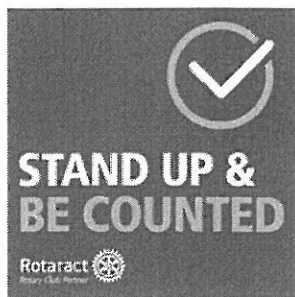
**4. 閉会・点鐘**





## ローターアクトの皆さん、STAND UP & BE COUNTED

国際ロータリーよりご挨拶申し上げます。



世界では毎年、20万人近いローターアクト会員が仲間とのコミュニティを築き、世界を変えるためのリーダーシップスキルを磨いています。しかし、ロータリーのオンラインデータベースに登録されているローターアクトの数は7万3千人を下回っています。

これまでロータリーでは、若きリーダーたちのこのグローバルなネットワークに十分目を向けてきませんでした。しかし今こそ、ローターアクトの力を世界に示すために、全世界のローターアクトが立ち上がり、存在をアピールする(STAND UP & BE COUNTED)ときが来ています。

My ROTARYにアカウント登録したローターアクト会員は、全世界に広がるローターアクトのネットワークに加わるだけでなく、さまざまなツールやリソースを活用できます。何よりも、世界でどれほど大勢のローターアクトが活動しているかを再確認できるでしょう。全世界のローターアクトのレポートからは、地元のローターアクト会員がどのくらい登録されているかをご覧ください。ローターアクトの活躍を全世界に伝えるために、ロータリーウェブサイト([www.Rotary.org](http://www.Rotary.org))のMy ROTARYにアカウント登録をするよう(<https://www.rotary.org/myrotary/ja/rotaryorg-frequently-asked-questions>)、全ローターアクトに呼びかけてください。このレポートは毎週月曜日に更新されますので、世界のローターアクトの数が少しずつ増えていくのを見ることができます。3月13日(世界ローターアクトデー)に、(登録された)全世界のローターアクト数の最終発表が行われますので、登録はお早めをお願いします。

\*レポート:

<https://drive.google.com/a/jci.cc/folderview?id=0B1xPqdNmpGFzQUxxdk5HUkhIQm8&usp=sharing#>

存在をアピールしよう:

1. My ROTARYのアカウント登録:個人のEメールアドレスを使ってアカウント登録をしてください。その際、情報入力画面の一番下にある「I AM A CLUB MEMBER」をクリックし、ローターアクトクラブ名を必ず選んでください(クラブ名の欄にローマ字で入力すると、データベース上で一致するクラブ名が自動表示されます)。

既にアカウントをお持ちにもかかわらず、ご自分のクラブの会員として登録されていない場合には、Eメール([data@rotary.org](mailto:data@rotary.org))でご連絡ください。

2. ソーシャルメディアでアピール(<https://www.facebook.com/rotaractor/app/140565219344468>):ご自分のソーシャルメディアのプロフィール写真やポスティング用に「I am Rotaract(私はローターアクトです)」の画像をダウンロードしてご利用ください。世界中のローターアクトがこの画像を使います。また、ハッシュタグ「#RotaractGoals」を使ってローターアクトの活動、写真、動画を掲載し、多くの友人に紹介してください。

このEメールは、ロータリーにEメールアドレスが連絡されている方のみを送信しており、全ローターアクトに送信されているわけではありません。上記のMy ROTARY登録方法やソーシャルメディアのハッシュタグ、また、ローターアクトの力を世界にアピールするというメッセージを、次回の例会でクラブの仲間にもぜひ伝えてください。

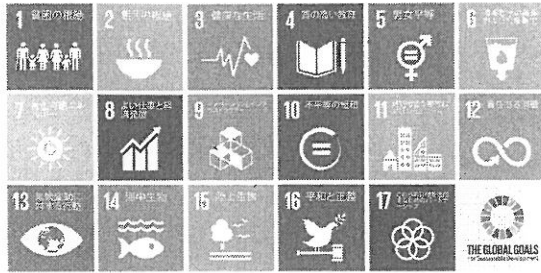
今こそ「立ち上がり、存在をアピール(STAND UP & BE COUNTED)」しましょう。皆さまのご協力を何とぞお願いします。

ロータリー ローターアクト担当チームより

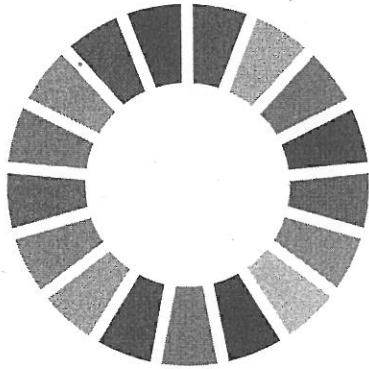


## [世界の動き]

### 持続可能な開発のための2030アジェンダとは？



2015年9月25日の「持続可能な開発サミット」で、国連加盟国は「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択しましたが、その中には一連の持続可能な開発目標(SDGs)、通称「グローバル・ゴールズ」が含まれています。



## THE GLOBAL GOALS For Sustainable Development

グローバル・ゴールズは、ミレニアム開発目標(MDGs)、すなわち、2015年までに世界が達成を約束した8つの貧困対策目標を土台としています。MDGsで見られた大きな前進は、目標やターゲットが実証した共通目標の意義を示しています。しかし、MDGsの成果にもかかわらず、すべての人が貧困という尊厳が傷つけられる事態を脱するまでには至っていません。

グローバル・ゴールズは、MDGs で積み残された目標を達成し、誰も置き去りにしないことを確実にするものです。

目標1:あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

- 全世界で極度の貧困の中で暮らす人々の数は、1990年の19億人から半分に減少しました。しかし、今でも8億3,600万人が極度の貧困に苦しんでいます。開発途上地域では、およそ5人に1人が一日1ドル25セント未満で生活しています。
- 南アジアとサハラ以南アフリカには、極度の貧困の中で暮らす人々の圧倒的多数が集中しています。
- 脆弱で紛争の影響を受ける小さな国々では、貧困率がしばしば高くなっています。
- 全世界で5歳未満の子どもの4人に1人が、年齢に見合う身長に達していません。

目標2: 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

- 開発途上地域全体で、栄養不良の人々の割合は1990-1992年の23.3%から2014-2016年の12.9%と、1990年以来ほぼ半減しています。しかし、今日も依然として、世界人口の9人に1人(7億9,500万人)が依然として栄養不良に陥っています。
  - 世界で飢餓に苦しむ人々の大多数が暮らす開発途上国では、栄養不良の人々の割合が人口の9%に達しています。
  - 飢餓に陥っている人々が最も多いのはアジアで、全体の3分の2を占めています。南アジアの割合は近年、低下してきていますが、西アジアの割合は微増となっています。
  - 飢餓率(人口全体に占める割合)が最も高い地域はサハラ以南アフリカで、およそ4人に1人が栄養不良に陥っています。
  - 栄養不良が原因で死亡する5歳未満の子どもの年間310万人と、子どもの死者数のほぼ半数(45%)を占めています。
  - 世界の子どもの4人に1人は、発育不全の状態にあります。開発途上国に限ると、この割合は3人に1人に上昇します。
  - 開発途上国では、就学年齢の子ども6,600万人が空腹のまま学校に通っていますが、アフリカだけでも、その数は2,300万人に上ります。
  - 世界で最も就業者が多い産業である農業は、現在の世界人口の40%に生計手段を提供しています。また、農村部の貧困世帯にとっては、農業が最大の所得源かつ雇用源となっています。
  - ほとんどが天水農業を営む全世界5億軒の小規模農家は、開発途上地域の大部分で消費される食料の80%程度を提供しています。小規模農家への投資は、最貧層の食料安全保障と栄養状態を改善し、国内・世界市場向けの食料生産を増大させる重要な手段です。
- 参考: <http://www.jp.undp.org/>